

政 務 活 動 一 覧

議員名：伊藤 たもつ

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書 番号
	住所	活動先の名称	対応者		
5.5.25	鳥取市	議会棟	執行部	8時45分から農林部長と飼料高騰対策について意見交換を行った後10時から5月県議会に提案予定の政策について執行部から説明を受けた。	15
5.6.7	倉吉市	エキパル倉吉	(株)鳥取みらい電力代表取締役福井利明他3名、北栄町役場杉本裕史他1名	中部地区の北栄町を中心に取り組みが検討されている「鳥取みらい電力」構想について、関係者から説明を受けた後、中部振興議員連盟の議員と意見交換を行った。	20
5.7.18	鳥取市	議会棟	執行部	9月に予定している会派代表質問の準備のため、事前に通告している諸課題について、執行部から説明を受けた。	29

5.7.24	東京都千代田区平河町	砂防会館別館	森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟の議員	森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟令和5年度定時総会に、鳥取県議員連盟の幹事長として出席。令和4年度事業報告、収支決算、令和5年度事業計画、収支予算案について原案のとおり、可決し承認した。その後、三井ホーム株式会社施設事業部の■■■■氏から「脱炭素社会の実現に向けた木造マンションへの挑戦」と題して、国産材活用に向けた取組等について講演を聞き帰鳥した。	32
5.9.5	鳥取市	議会棟	執行部	9月5日は、9月代表質問の提出にあたり、会派担当並びに執行部職員と最後の調整、仕上げを行った。9月6日は、9月議会に提案される議案について執行部から説明を受けた。	44
5.10.13～15	鹿児島県	鹿児島自転車競技会場	鳥取県自転車連盟岡田理事長	10月14日が自転車競技トラックレースの最終日で、午前中で競技が終了のため、10月13日の県議会終了後、いったん帰宅し、給油後鹿児島に向け出発。15日午前1時過ぎに南大隅町に到着。車中で仮眠。15日は、朝からシャトルバスで会場入りし、地下道を通って、競技会場に入る方式の施設の調査を始め、観覧席、選手控室の配置、地元の皆さんの、国体への関わり等を視察、調査した。	51

【様式】

政務活動一覽

旅行期間	活動日時	活動先			政務活動の内容	関連領収書番号
		住所	活動先の名称	対応部局等		
5.11.8	5.11.8 17:15 から 18:00	南部町	とっとり花回廊	観光事業団 理事長	コロナ明けのイルミネーション点灯式に出席、米子高専とのコラボなど、誘客に向けての取り組み等について話を聞いた。	59
5.11.16	5.11.16 8:45 から 15:30	鳥取市	議会棟	農林水産部長 ほか県執行部 関係職員	8時45分から農林部長と和牛子牛セリ状況について意見交換を行った後10時から11月県議会に提案予定の政策について執行部から説明を受けた。	60
6.2.1	6,2,1 9:00～ 16:30	鳥取市	議会棟	福祉保健部長 ほか県執行部 関係職員	9時から福祉保健部長と高度行動しよう害への対応等について協議の後、10時から11月県議会に提案予定の政策について執行部から説明を受けた。	81

調査研究費(7/24)

NO 02

活動報告(県外)

議員名: 伊藤 保

活動事項	森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟令和5年度定時総会出席
活動年月日	令和5年7月24日
場所	東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館
活動の相手方	全国の地方議員で結成している地方議員連盟の代表者並びに林野庁次長、日本森林協会会長
活動の目的	衰退の一途をたどっている森林・林業・林産業を活性化させ、多面的機能を有する森林を整備促進し、地方における雇用の場の確保、木材の安定的な供給等を図ることを目的に、研修並びに情報交換を図る。
活動の内容	令和4年度事業報告について 令和4年度収支決算について 令和5年度事業計画について 令和5年度収支予算について 令和5年度会費の賦課及び徴収方法について 講演「脱炭素社会の実現に向けた木造マンションへの挑戦」
活動の結果等	7月24日、東京都千代田区平河町の砂防会館別館で開催された森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟令和5年度定時総会に、鳥取県議員連盟の幹事長として出席。令和4年度事業報告、収支決算、令和5年度事業計画、収支予算案について原案のとおり、可決し承認した。その後、三井ホーム株式会社施設事業部の■■■■氏から「脱炭素社会の実現に向けた木造マンションへの挑戦」と題して、国産材活用に向けた取組等について講演を聞き帰鳥した。
関連領収書番号	イ・ロ・ハ・二

【様式】

調査研究費(10/15)

NO 51

活動報告(県外・国外)

議員名: 伊藤 保

活動事項	鹿児島国体調査
活動年月日	令和5年10月13日から10月15日
場所	鹿児島県南大隅町
活動の相手方	鹿児島自転車競技会場視察
活動の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・国体の運営調査 ・競技会場の配置 ・会場地の関わり ・応援の在り方
活動の内容	<p>10月14日が自転車競技トラックレースの最終日で、午前中で競技が終了のため、10月13日の県議会終了後、いったん帰宅し、給油後鹿児島に向け出発。15日午前1時過ぎに南大隅町に到着。車中で仮眠。15日は、朝からシャトルバスで会場入りし、地下道を通して、競技会場に入る方式の施設の調査を始め、観覧席、選手控室の配置、地元の皆さんの、国体への関わり等を視察、調査した。最終日のロードレースもコースの視察は行ったが、宿泊施設が、コース内に入っていたため、交通規制で帰れないため、早朝に、宿舎を出発し、帰路ついた。帰路は、高速が土砂崩れのため、通行止めであり、宮崎県都城経由で帰宅した。</p>
活動の結果等	<p>鳥取県も全国高校総体や2巡目国体の開催が決まっているものの、現在の倉吉市桜にある自転車競技場は、湧水のためトラックに亀裂が入り、近年は、2年に一度は路面の修復をしながら、大会を開催しているが、競技会場も、近年の施設は地下通路を通り、トラックに入る方針であり、鹿児島国体の会場も、最新の施設となっている。今後の改修の参考に意見を述べたい。また、地元の関りは、小学生によるのぼりの作成、製品の販売等のおもてなしコーナーが設置されていた。選手控室は、仮設テントで、控室、会場の出入りは、IDカードで厳しく規制されていた。今後の大会運営に助言したいし、サポートしていきたい。</p>
関連領収書番号	イ、ロ、ハ、ニ、ホ、ヘ、ト 計 54,548円